金融と日本銀行

名前

問1　日本銀行が「政府の銀行」として活動する一番の理由はどれですか。（2018年 兵庫県公立入試 類似）

1. 全国の人たちから直接税金を集めて、集計するため
2. 日本銀行が利益をたくさん増やして、国をゆたかにするため
3. 一般の銀行よりも、もっと高い利子でお金を貸すため
4. 国のお金を安全に管理し、支払いをスムーズにおこなうため

問2　日本銀行が「売りオペレーション」を行った際に、市場の金利や経済活動に与える影響として正しい組み合わせはどれですか。（2022年 静岡県公立入試 類似）

1. 市場の通貨量が増加し、金利が上昇することで、輸出企業の国際競争力が高まる。
2. 市場の通貨量が増加し、金利が低下することで、企業や家計の資金借入が活発になる。
3. 市場の通貨量が減少し、金利が低下することで、物価の下落がさらに加速する。
4. 市場の通貨量が減少し、金利が上昇することで、企業や家計の資金借入が抑制される。

問3　資金の供給手である家計と、資金の需要手である企業の間で銀行が果たす役割に関連して、銀行が安定的な経営を行うための利子の仕組みについて述べた文として、背景や理由を含めて説明したものを選びなさい。（2023年 岐阜県公立入試 類似）

1. 預金者が銀行に資金を預ける際の利子を貸出利子より高くすることで、社会全体の貯蓄額を増やす仕組みがとられている。
2. 銀行は貸し倒れのリスクを負うため、貸出先から受け取る利子を預金者に支払う利子よりも多く受け取る必要がある。
3. 銀行の収益は株式投資の配当のみで構成されるため、預金利子と貸出利子を同額に設定して家計を支援している。
4. 中央銀行がすべての利子率を決定しているため、民間銀行は利子の差額ではなく国からの補助金によって経営されている。

問4　日本銀行の業務に関する説明として、民間の銀行（普通銀行）の業務とは異なる、中央銀行としての正しい役割はどれですか。（2020年 神奈川県公立入試 類似）

1. 個人の預金者に対して、預けられた金額に応じた利息を支払う。
2. 一般の銀行を対象として、資金の貸し出しや預金の受け入れを行う。
3. 企業の将来性を審査し、新しい事業を始めるための資金を直接融資する。
4. 企業間の不当な価格操作が行われないよう、市場を監視する。

問5　日本銀行は「中央銀行」として、一般の銀行とは異なる特別な役割を担っています。このうち、民間の金融機関との間でのみ資金の貸し出しや預金の受け入れを行う役割を何と呼びますか。（2020年 鳥取県公立入試 類似）

1. 発券銀行
2. 政府の銀行
3. 企業の銀行
4. 銀行の銀行

問6　日本銀行が、景気の停滞期（不況期）に市場を流通する通貨の量を増やして景気を刺激しようとする際、民間銀行との間で行う操作について述べたものとして正しいものはどれですか。（2017年 徳島県公立入試 類似）

1. 日本銀行が民間銀行から国債などを買い取る「買いオペレーション」を行い、市場に供給される通貨量を増やす。
2. 日本銀行が政府に対して公共投資の拡大を働きかけ、市場の通貨量を直接的に増加させる。
3. 日本銀行が民間銀行に預けさせる準備金の割合を引き上げることで、銀行の貸し出しを制限する。
4. 日本銀行が民間銀行へ国債などを売却する「売りオペレーション」を行い、市場の通貨量を回収する。

問7　日本銀行の業務に関する説明として、民間の金融機関（普通銀行など）と比較した際の特徴として正しいものはどれですか。（2018年 熊本県公立入試 類似）

1. 国の唯一の「発券銀行」として、金貨や銀貨のみを鋳造して発行する。
2. 預金者から預かった資金を元手に、株式市場での投資を主な収益源としている。
3. 一般の個人や企業との間では、預金の預け入れや貸し出しなどの取引を行わない。
4. 利潤を最大化することを目的として、一般の家計に対してクレジットカードの発行を行う。

問8　金融の仕組みにおいて、銀行などの金融機関を介さずに、企業が証券市場を通じて家計などから直接資金を調達する方式を何というか、名称を答えなさい。（2018年 徳島県公立入試 類似）

1. 公的金融
2. 消費者金融
3. 間接金融
4. 直接金融

問9　日本銀行が「発券銀行」として、日本銀行券を独占的に発行し、その流通量を管理している最も大きな目的は何ですか。（2023年 愛媛県公立入試 類似）

1. 国民が自由に紙幣を印刷できるよう、技術提供を行うため。
2. 政府の財政赤字を埋めるために、必要なだけ紙幣を増やすため。
3. 一般の銀行の利益を最大化するために、金利を固定するため。
4. 世の中の通貨の量を調整することで、物価の安定を図るため。

問10　日本の金融機関の役割について述べた次の説明のうち、特定の地域を主な営業基盤とし、家計から集めた預金を地元の企業などに融資することで地域経済の活性化を支える民間銀行として、最も適切な名称を答えなさい。（2016年 愛媛県公立入試 類似）

1. 日本銀行
2. 中央銀行
3. 地方銀行
4. 証券会社

問11　銀行は、家計から集めた預金を企業などへ貸し出すことで利潤を得る役割を担っています。銀行が利潤を得るための基本的な仕組みを説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2023年 和歌山県公立入試 類似）

1. 日本銀行から無利子で借り入れた資金を、家計や企業に貸し出すことで得られる利子の全額を利益とする。
2. ATMの利用手数料や振込手数料といった、サービス利用に伴う手数料のみを利益の柱とする。
3. 預金者から預かった現金を株式や不動産の売買のみに活用し、その売却益を主な利益とする。
4. 企業などへの貸し出しの際に受け取る利子を、預金者に支払う利子よりも高く設定し、その差額を利益とする。

問12　金融の仕組みにおいて、日本銀行と地方銀行などの民間銀行の役割を比較したとき、地方銀行の業務内容として最も適切な説明はどれですか。（2016年 愛媛県公立入試 類似）

1. 政府の資金を管理し、国庫金の出し入れを行う。
2. 家計から預金を受け入れ、それを原資として企業などに資金を貸し出す。
3. 「銀行の銀行」として、他の金融機関に対してのみ資金の貸し出しを行う。
4. 紙幣（日本銀行券）を発行し、通貨の流通量を調整する。

問13　日本の中央銀行である日本銀行は、国内で唯一、紙幣（日本銀行券）を発行できる役割を持っています。この役割を指す名称として正しいものを、次の中から選びなさい。（2015年 佐賀県公立入試 類似）

1. 発券銀行
2. 管理銀行
3. 銀行の銀行
4. 政府の銀行

答え合わせ・解説

問1	答え 4 国のお金を安全に管理し、支払いをスムーズにおこなうため	国が使う膨大なお金を個人の銀行で管理するのは大変でリスクもあります。日本銀行が政府の資金を管理することで、公共事業などの支払いを正確かつ確実におこない、国全体の経済活動が滞りなく進むように支えています。
問2	答え 4 市場の通貨量が減少し、金利が上昇することで、企業や家計の資金借入が抑制される。	売りオペレーションによって民間銀行の資金が日本銀行に吸収されると、銀行が貸し出しに回せるお金が少なくなります。希少となった資金の「価格」にあたる金利は上昇し、高い金利を嫌って企業や家計はお金を借りにくくなります。これにより、消費や投資といった経済活動が落ち着き、物価の上昇を抑える方向に働きます。
問3	答え 2 銀行は貸し倒れのリスクを負うため、貸出先から受け取る利子を預金者に支払う利子よりも多く受け取る必要がある。	銀行は預金者に対して預金を払い戻す義務を負う一方で、企業への貸し出しには返済が滞るリスク（貸し倒れリスク）が伴います。そのため、貸出先から受け取る利子を高く設定することで、リスクへの備えや業務運営に必要なコストをまかなっています。このように、預金利子と貸出利子の差額を収益の柱とする仕組みによって、銀行の金融仲介機能が維持されています。
問4	答え 2 一般の銀行を対象として、資金の貸し出しや預金の受け入れを行う。	日本銀行は、私たち個人や一般の企業が直接口座を作って取引をすることはできません。日本銀行は民間の金融機関との間で資金をやり取りするため、「銀行の銀行」と呼ばれます。個人の預金に対する利息の支払いや一般企業への融資は、民間の普通銀行が行う業務です。また、価格操作の監視は公正取引委員会が担当しています。
問5	答え 4 銀行の銀行	日本銀行は、私たち個人や一般の会社と直接取引を行うことはありません。取引の相手を民間の銀行などの金融機関に限定し、銀行が資金不足に陥った際に融資を行ったり、銀行が保有する当座預金を預かったりすることから、銀行のための銀行という意味でこのように呼ばれます。なお、国の税金や予算を管理する役割は「政府の銀行」、紙幣を発行する役割は「発券銀行」と呼ばれ、これらは日本銀行の三大機能とされています。
問6	答え 1 日本銀行が民間銀行から国債などを買い取る「買いオペレーション」を行い、市場に供給される通貨量を増やす。	景気が悪いとき、中央銀行である日本銀行は、世の中に出回る通貨の量を増やして金利を下げ、企業が資金を借りやすくすることで景気を回復させようとします。このため、日本銀行は民間銀行が持っている国債や手形などを買い取り、その代金として市場に現金を供給します。この仕組みを「買いオペレーション」と呼びます。
問7	答え 3 一般の個人や企業との間では、預金の預け入れや貸し出しなどの取引を行わない。	日本銀行は「中央銀行」という特別な立場にあり、私たち個人（家計）や一般の企業が口座を作ったり、直接お金を借りたりすることはできません。日本銀行の取引相手は、主に政府と民間の金融機関に限定されています。また、日本銀行は日本銀行券（紙幣）を発行しますが、硬貨（貨幣）については政府が発行し、日本銀行が窓口となって世に送り出しています。
問8	答え 4 直接金融	企業が資金を調達する際、銀行に預けられた預金を借り入れるのではなく、株式や社債を発行して投資家から直接資金を得る仕組みを指します。この場合、資金の出し手である家計などは、証券市場を通じて企業の成長性などを判断し、自らの責任で投資を行うことになります。
問9	答え 4 世の中の通貨の量を調整することで、物価の安定を図るため。	もし紙幣が際限なく発行され、世の中に出回る通貨の量が多すぎると、お金の価値が下がり物価が上昇するインフレーションを招く恐れがあります。逆に少なすぎると不況の原因になります。日本銀行は「発券銀行」として通貨の供給量を適切にコントロール（金融政策）することで、お金の価値を安定させ、経済が円滑に回るようにしています。
問10	答え 3 地方銀行	地方銀行は、特定の都道府県や地域を中心に営業活動を行う民間金融機関です。地域住民（家計）からの預金を、その地域の企業に貸し出す（融資する）という「金融仲介機能」を果たすことで、地元の産業を支え、地域経済の循環を促す役割を担っています。
問11	答え 4 企業などへの貸し出しの際に受け取る利子を、預金者に支払う利子よりも高く設定し、その差額を利益とする。	銀行は「金融仲介機関」として、資金が余っている家計などから預金を集め、資金を必要とする企業などに貸し出します。このとき、企業に貸し出す際の利子（貸出金利）を、預金者に支払う利子（預金金利）よりも高く設定することで、その差額（利ざや）が銀行の主な収益源となります。手数料も収益の一部ですが、利子の差額による利益が銀行経営の根幹を成しています。
問12	答え 2 家計から預金を受け入れ、それを原資として企業などに資金を貸し出す。	地方銀行は民間銀行の一つであり、一般の個人（家計）から預金を集め、それを必要とする企業に貸し出すことで利ざやを得る営利企業です。これに対し、日本銀行は日本唯一の「発券銀行」であり、政府の資金を扱う「政府の銀行」、他の銀行に資金を貸し出す「銀行の銀行」としての役割を持っており、一般の家計から預金を受け入れることはありません。
問13	答え 1 発券銀行	日本銀行は法律によって、日本国内で通用する唯一の紙幣である日本銀行券を発行する権限を与えられています。この独占的な役割を通じて、世の中に出回る通貨の量をコントロールし、物価の安定や経済の健全な発展に寄与しています。なお、硬貨（貨幣）の発行は政府が行っています。